

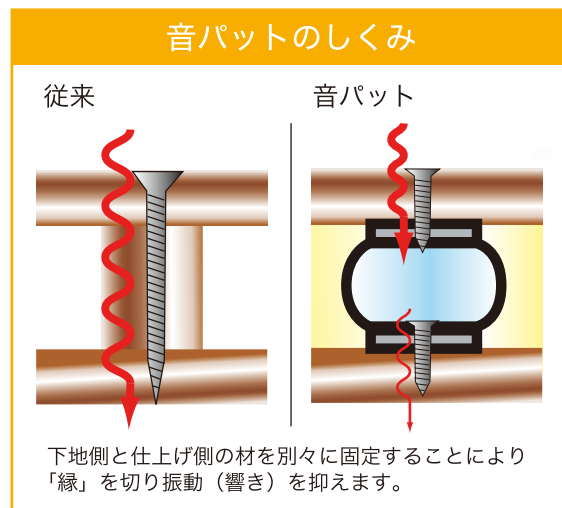
音パット®

防音下地材



音パット

『振動を軽減することで、音を静かにする』

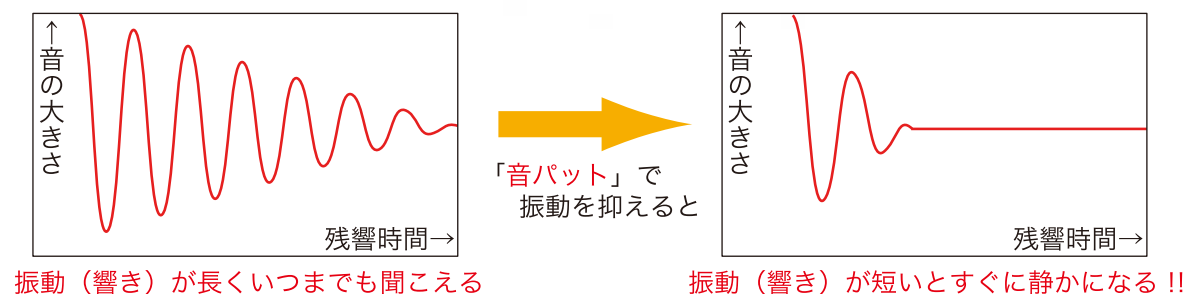


音パットは、弊社の長年にわたる工場騒音対策の経験と技術を活かし開発された建築用防音下地材です。（特許番号第 3729703 号）

躯体と仕上げ材を直接、固定することなく「浮き構造」を簡単に実現し『音の伝わり＝振動』を大幅に軽減することを可能にしました。

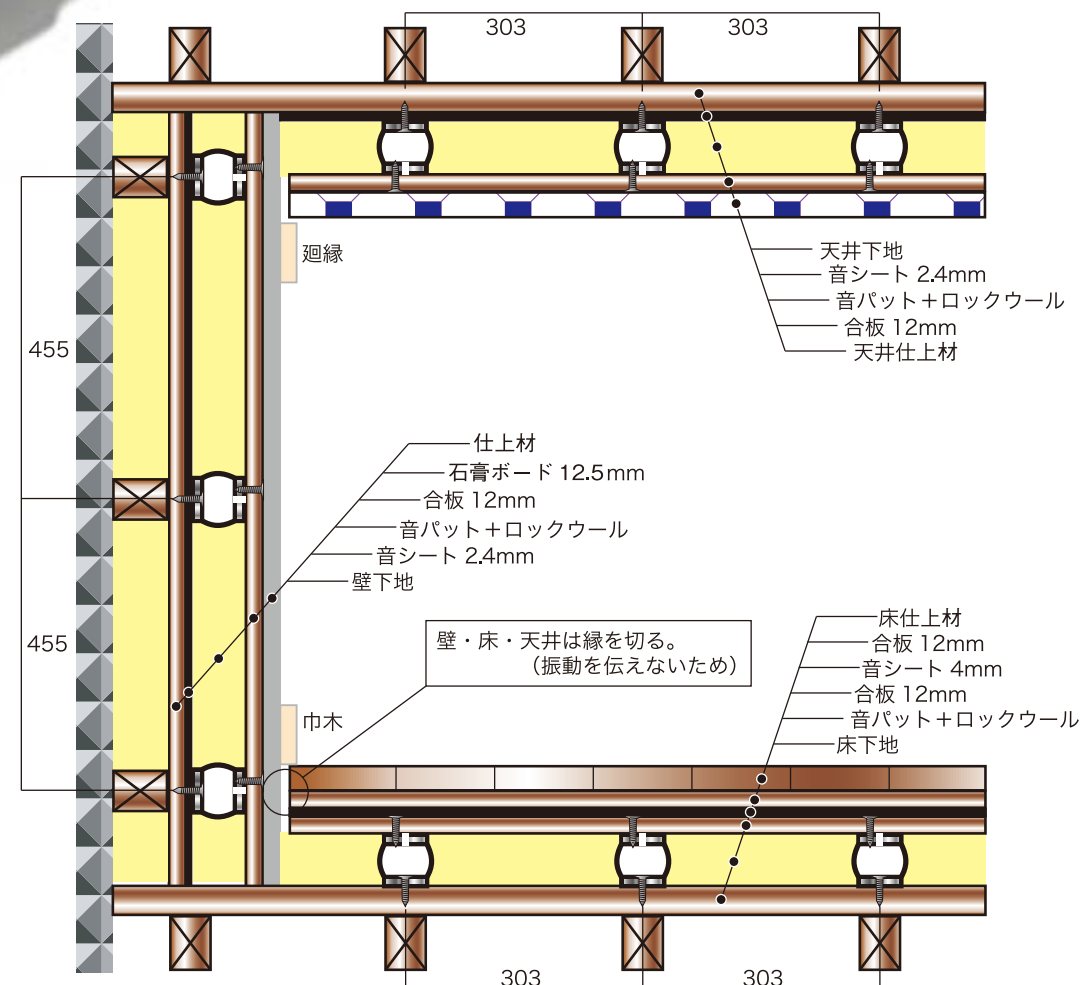
従来の防音材に比べて「軽量」「低音域にも有効」「施工が簡単」といった特徴があり、弊社推奨の断熱材・遮音材と組み合わせた「音パット工法」はマンション・戸建の上下階、ホームシアター・楽器練習室の防音に大変有効です。音楽スタジオやダンススタジオ・カラオケ店などの店舗防音の仕様として数多くの案件で採用されています。

下地と縁を切ることで、振動（響き）を大幅に軽減します！！



浮き床・浮き壁・浮き天井を簡単に施工できます。

施工参考例 ※必要遮音性能により構造は異なります。



音シート



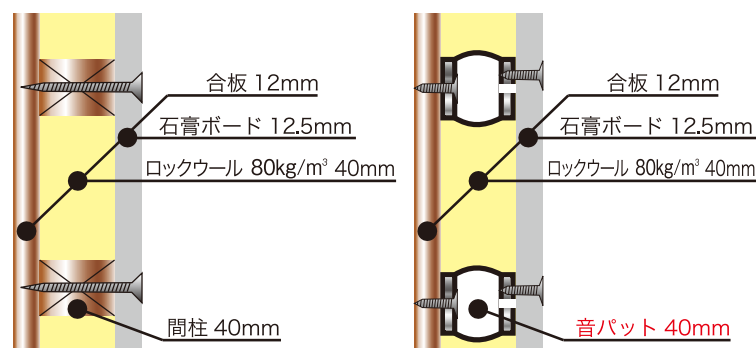
特殊アスファルトを素材とした床・壁・天井用制振遮音シート

高密度ロックウール



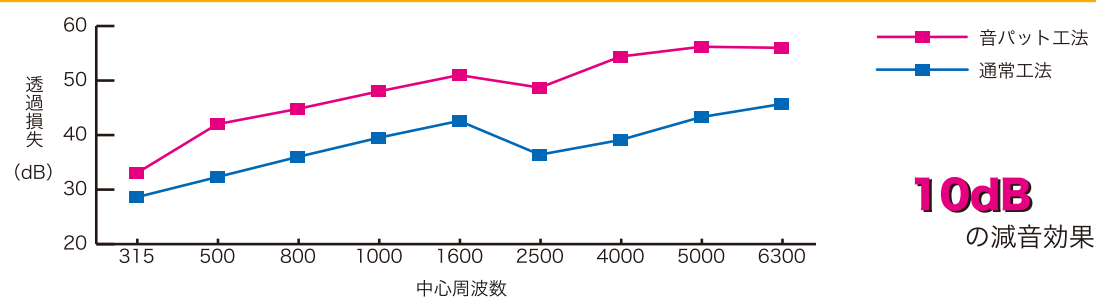
吸音・遮音・断熱・保温材として産業設備・施設などで使用

音パット工法



壁の遮音等級 2ランク向上
Dr-45 → Dr-55
床の遮音等級 2ランク向上
L-55 → L-45

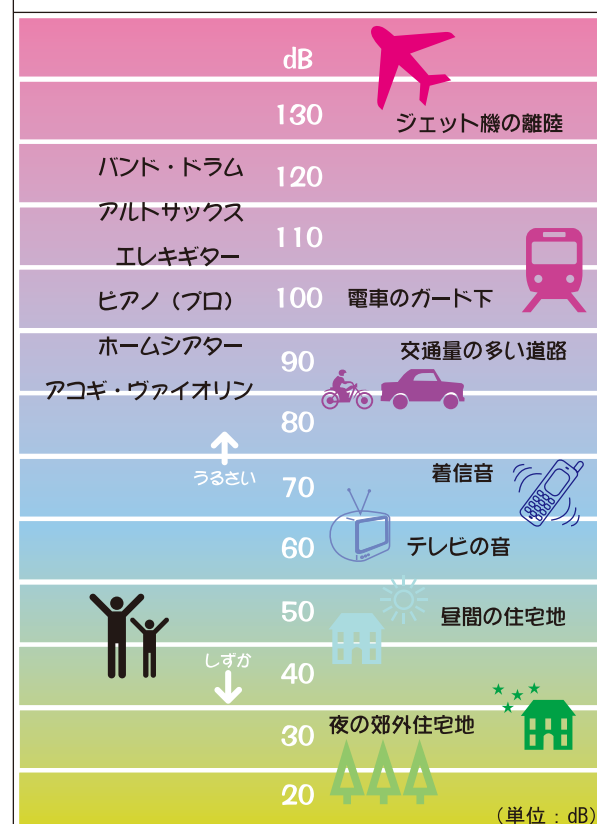
音パット工法壁と従来工法壁の透過損失 比較データ



※単位：dB

中心周波数	315	500	800	1000	1600	2500	4000	5000	6300
通常工法	28.6	32.3	36.1	39.5	42.7	36.4	39.1	43.3	45.7
音パット工法	33.1	42.1	44.8	48.0	50.7	48.7	54.4	56.2	56.0

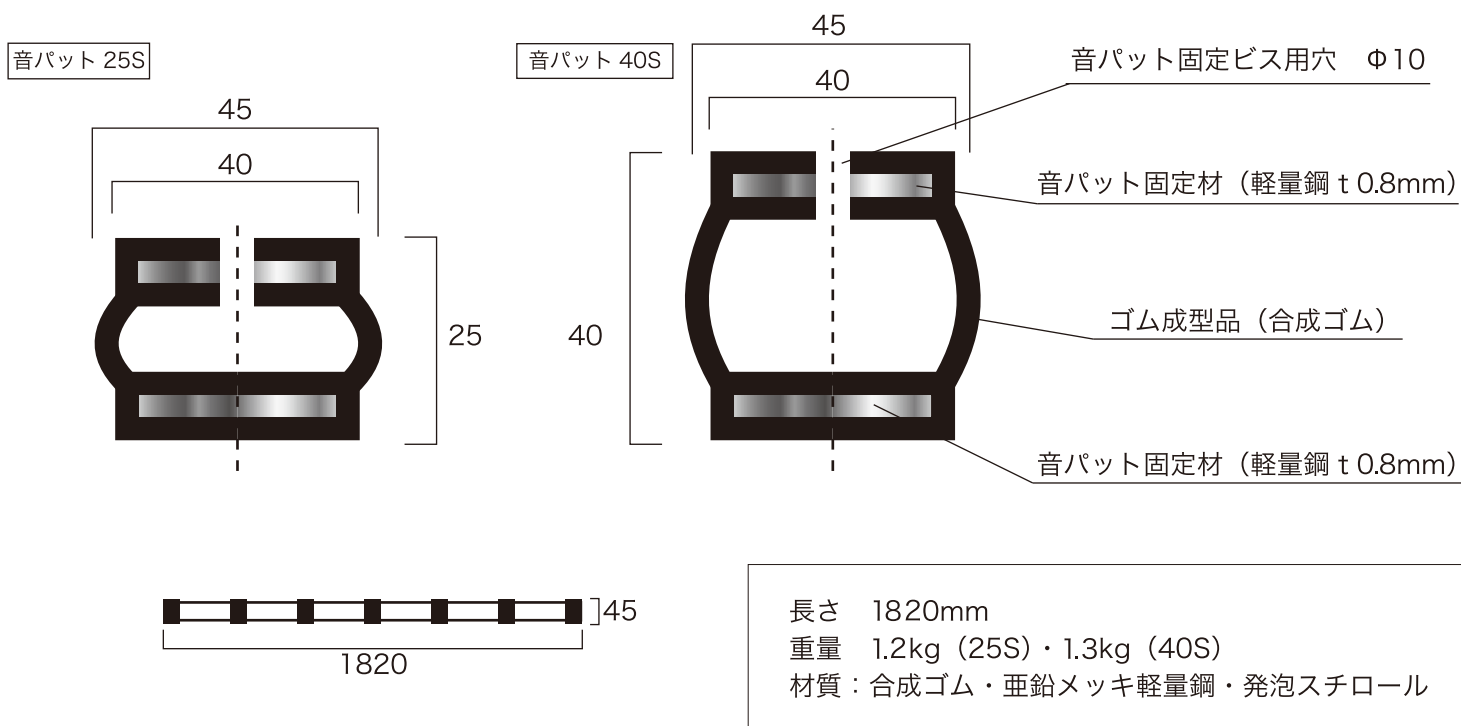
身のまわりのあんな音
こんな音、騒音レベルはどれくらい？



通常、比較的静かに生活できるのは 40dB 程度です。

施工例





注意: 施工前に、必ず商品の注意事項をお読みの上、正しく施工してください。

- ①音パットはフレームに薄い金属が使用されております。
手を切る可能性があるため、必ず軍手をご使用ください。
- ②音パット単体での不陸調整はできません。
不陸が 3mm 以上ある場合は、下地にて調整をしてください。
- ③構造耐力上、音パット単独では自立した間仕切り壁としては使用できません。
間仕切り壁として音パットをご使用の際は、軽量鉄骨・木にて下地を作ったうえでご使用ください。

音パット 40S 6本 / 箱
音パット 25S 9本 / 箱
※ご注文は箱単位にてお願いいたします。

弊社製防音部材一覧

防音ドア「Guardian」



スチール製防音ドア
防音室・スタジオ・ホールなどに
寸法など各種カスタマイズ可能!!

音シート



独自に開発した遮音シート
特殊アスファルトの制振効果 + 高比重
による遮音効果で高い性能を発揮!!

サイレンサー



換気口などの音漏れ対策
希望減音量を元に設計し、高い遮音性を
確保。

音パットお問合せは下記へ

有限会社 幸昭

〒417-0002 静岡県富士市依田橋 770-5

TEL: 0545-32-1121

仕様は予告なく変更することがあります。
(このカタログの内容は 2017 年10月現在のもの)

<http://www.bouon-kosho.co.jp>